

令和元年度 事業報告書

社会福祉法人 松野町社会福祉協議会

目 次

I 社会福祉事業

1	法人運営事業	- 1 -
2	地域福祉推進事業	- 5 -
2-1	地域福祉推進事業	- 5 -
2-2	福祉相談・援助活動	- 8 -
2-3	共同募金運動等の推進	- 10 -
2-4	福祉団体事務	- 11 -
3	在宅福祉サービスの推進	- 13 -
3-1	居宅介護支援事業	- 14 -
3-2	訪問介護事業	- 15 -
3-3	訪問入浴事業	- 15 -
3-4	身体障害者居宅介護事業	- 16 -
4	まごころ銀行運営事業	- 16 -

1 法人運営事業 (総事業費 16,601,052 円)

(1) 本会の支援基盤及び財政基盤を強化し健全な運営を図るため、会員の募集を行った。

会員募集結果	一般会員	1,122,500 円	(1,123 件)
	特別会員	60,000 円	(20 件)
	合計	1,182,500 円	

(2) 理事会、評議員会の開催

○理事会 (5 回)

令和元年 6 月 11 日 出席者 理事 10 名 (欠席 2 名) 監事 2 名

(報告) 理事の選任結果について

(報告) 評議員の選任結果について

評議員補欠選任候補者の推薦について

任期満了に伴う、理事、監事候補者の推薦について

地域福祉活動計画策定委員会設置要綱の改正について

平成 30 年度事業報告の承認について

平成 30 年度決算の承認について

令和元年度第 1 次資金収支補正予算 (案) の承認について

まごころ銀行助成金交付に係る審査について

令和元年 6 月 26 日 出席者 理事 12 名 (欠席 0 名) 監事 1 名

(報告) 評議員の選任結果について

(報告) 任期満了に伴う、理事、監事の選任結果について

会長・副会長の選任について

令和元年 11 月 15 日 出席者 理事 10 名 (欠席 1 名) 監事 2 名

在宅福祉サービスの現状と今後の取り組みについて

理事の任期の考え方について

令和元年 12 月 17 日 出席者 理事 11 名 (欠席 0 名) 監事 2 名

職員就業規則の改正について

臨時・嘱託職員就業規則の改正について

パートタイマー就業規則の改正について

職員賃金規程の改正について

嘱託職員賃金規程の改正について

臨時職員賃金規程の改正について

パートタイマー賃金規程の改正について

令和 2 年 3 月 16 日 出席者 理事 9 名 (欠席 2 名) 監事 2 名

評議員補欠選任候補者の推薦について

苦情解決第三者委員の選任について
 令和元年度資金収支第2次補正予算（案）について
 令和2年度事業計画（案）について
 令和2年度資金収支予算（案）について
 まごころ銀行助成団体における事業実施期間の延長について
 評議員会の開催予定について

○評議員会（2回）

令和元年6月26日 出席者 評議員19名 欠席5名 監事2名
 （報告）評議員の補欠選任について
 （報告）地域福祉活動計画策定委員会設置要綱の改正について
 任期満了に伴う、理事・監事の選任について
 平成30年度事業報告の承認について
 平成30年度決算の承認について
 令和元年度第資金収支1次補正予算（案）の承認について

令和2年3月27日 出席者 評議員 21名 欠席4名
 （報告）評議員の補欠選任について
 （報告）苦情解決第三者委員の選任について
 令和元年度資金収支第2次補正予算（案）の承認について
 令和2年度事業計画（案）の承認について
 令和2年度資金収支予算（案）の承認について
 その他 まごころ銀行公募事業について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催（2回）

○評議員選任・解任委員会

令和元年6月17日 出席者 選任・解任委員5名 会長、事務局2名
 評議員の補欠選任について

令和2年3月19日 出席者 選任・解任委員5名 会長、事務局2名
 評議員の補欠選任について

(4) 監査の実施状況

令和元年5月20日 （30年度監査）監事2名、会長、職員3名

(5) 労務管理・職員数の状況

区分	法人全体				単位:人
	正規職員	嘱託	臨時	パート	合計
平成31年4月1日	11	3	0	4	18
令和2年3月31日	11	2	0	2	15
増 減	0	-2 △ 1	0	△ 2	△ 3

法人運営・地域福祉推進事業

単位:人

区分	正規職員	嘱託	臨時	パート	合計
平成31年4月1日	4	1		3	8
令和2年3月31日	4	1	0	1	6
増 減	0	0	0	△ 2	△ 2

在宅福祉サービス事業

単位:人

区分	正規職員	嘱託	臨時	パート	合計
平成31年4月1日	7	2	0	1	10
令和2年3月31日	7	1	0	1	9
増 減	0	△ 1	0	0	△ 1

(6) 社協内部門間、近隣社協との連携強化

- 幹部職員会：12回 介護保険事業運営推進会議：12回
 職員研修会：1回 講師 山梨県立大学人間福祉学部 高木寛之氏
 えひめ9町社協サミット：2回
 3町（鬼北、愛南、松野）社協意見交換会：1回
 3社協連携研修（砥部、愛南、松野）：3回

(7) 各種大会の開催

①松野町敬老式の開催 9月13日（金）開催

松野町及び松野町中央公民館との三者共催による松野町敬老式を開催した。
 長寿の祝い歳の方々（数え77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳）に、
 記念品を贈呈する式典形式で開催し、長寿を祝う下記内容の式典を行った。

なお、長寿の方々への案内状の配布と式典に参加出来なかった方への記念品の配達は行政職員が安否確認を兼ねて訪問している。

主な内容 開催費用：722,492 円

式典

- | | |
|-----------|------------------|
| オープニングショー | 各保育園児 |
| 記念品贈呈 | 祝い歳の高齢者 |
| 児童作文発表 | 各小学校児童代表 |
| 交通安全講話 | 宇和島警察署 |
| アトラクション | フレンドまつの、歌う森のふくろう |

祝い歳該当者数

単位:人

祝い歳	生まれ年	合計
喜寿(数え77歳)	昭和18年生まれ	63
傘寿(数え80歳)	昭和15年生まれ	50
米寿(数え88歳)	昭和7年生まれ	51
卒寿(数え90歳)	昭和5年生まれ	41
白寿(数え99歳)	大正10年生れ	6
百賀(数え100歳)	大正9年生れ	1
合 計		212

年度	令和元年度			平成30年度			平成29年度			平成28年度		
	該当者	申込者	当日参加者	該当者	申込者	当日参加者	該当者	申込者	当日参加者	該当者	申込者	当日参加者
内訳												
喜寿	63	14	14	53	21	22	62	25	26	56	28	29
傘寿	50	17	16	46	16	13	49	19	21	78	28	28
米寿	51	13	13	46	15	13	47	14	17	59	14	13
卒寿	41	11	10	49	8	6	27	4	4	42	15	15
白寿	6	1	1	2	0	0	9	5	5	2	0	0
百賀	1	0	0	7	4	4	1	0	0	2	1	1
小計	212	56	54	203	64	58	195	67	73	239	86	86
老人クラブ代表		46	40		48	39		45	43		52	52
祝い年重複者		5	5		5	5		4	4		6	6
合計	212	97	89	203	107	92	195	108	112	239	132	132

参加割合	全体	25%	全体	29%	全体	37%	全体	36%
当日参加者/該当者	喜寿	22%	喜寿	42%	喜寿	42%	喜寿	52%
	傘寿	32%	傘寿	28%	傘寿	43%	傘寿	36%
	米寿	25%	米寿	28%	米寿	36%	米寿	22%
	卒寿	24%	卒寿	12%	卒寿	15%	卒寿	36%
	白寿	17%	白寿	0%	白寿	56%	白寿	0%
	百賀	0%	百賀	57%	百賀	0%	百賀	50%

②福祉のつどいの開催 令和元年 11月23日開催

町内において、食を通じた健康づくりをテーマに開催し、併せて疑似体験と昔遊びによる他者理解と世代間交流の場を提供することにより、だれもが住み慣れた地域や家庭において、健康で自分らしい生活を送ることができる一助となることを目的に、地域貢献の一環として開催した。

内容 開催費用：97,011円

- ・食の体験（介護食・乳幼児用液体ミルク・非常食）
- ・健康講座 「病は口から」～口腔ケアで健口に～

講師：松野町保健福祉課 課長 上本恵子氏
地域包括支援センター 主任保健師 瀧本由紀氏

- ・カフェコーナー
- ・疑似体験コーナー（高齢者・妊婦体験）
- ・昔遊び交流コーナー

参加者 約100名

協力 (株)よんやく 大塚製薬(株)ニュートラシューティカルズ事業部
愛媛県薬剤師会宇和島支部 (福)宇和島福祉協会
保健福祉課 松野町老人クラブ連合会 松野町日赤奉仕団

③松野町戦没者追悼式の開催

本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関係機関と協議の上、中止を決定し、延野々地区主催による戦没者追悼行事に参加した。

参加者 約20名（松野町遺族会5名）

令和2年3月20日開催 費用：15,845円（献花、記念品代等）

④少年の日を祝う会への助成

松野中学校と相談し、中学 2 年生を対象に記念品等を贈り、その開催を支援した。(少年式は授業時間数の確保等のため、平成 16 年度に開催形式を変更し「少年の日を祝う会」とし、中学校単独実施となっている。)

助成費用 52,600 円 (記念品代、会場設営費等)

2 地域福祉推進事業 (総事業費 16,978,754 円)

2-1 地域福祉推進事業

(1) 第 1 期松野町地域福祉活動計画の推進

「いまある支え合いを大切に自分たちでまちづくり」を基本理念に、平成 29 年度から 33 年度を活動期間とする地域福祉活動計画の 3 年目にあたり、周知、広報に重点的に取り組むと共に、各地区の活動の支援を行った。

また、第 1 期松野町地域福祉活動計画の評価・見直しと次期計画(案)策定に向け、策定委員を委嘱し、評価・見直しの方法や策定委員の役割について研修を行った。

地区福祉活動計画推進委員会の開催 1 回 (推進委員 80 名)

講師：山梨県立大学人間福祉学部 高木寛之氏

第 1 回策定委員会の開催 (策定委員 11 名)

講師：山梨県立大学人間福祉学部 高木寛之氏

(地域福祉活動と活動計画の連携、見守りの視点について)

第 2 回策定委員会の開催 (策定委員 12 名)

高知県日高村社会福祉協議会 見学研修 (見守り活動について)

第 3 回策定委員会の開催 (策定委員 12 名)

講師：山梨県立大学人間福祉学部 高木寛之氏

(策定委員の役割、評価について)

事業費 555,155 円 (地域福祉活動計画推進助成金 15,000 円×10 地区含む)

(2) ボランティアグループの支援

松野町福祉ボランティアグループと協働して、見守り型給食サービスの実施や広報誌の音訳、読み聞かせ等のボランティア活動を支援した。

また、日赤奉仕団のボランティア活動を支援した。

○福祉ボランティアグループ総会の開催

令和元年 5 月 23 日

○給食サービス (月 2 回) 計 22 回 配食数 345 食 (15.7 食/回)

新型コロナウイルス感染症拡大予防により 2 回中止
利用者 (見守りが必要な一人暮らしの高齢者等、高齢夫婦世帯等)

14 名～18 名 (入院等による月変動有り)

○朗読ボランティア活動（朗読ボランティアグループによる自主的活動）
広報まつの等を年 12 回録音しテープを貸出した。

利用者 1 名

読み聞かせの実施（学童保育 6 回、西小学校 7 回、東小学校 1 回）

○南予地域ボランティア交流会の支援

令和元年 7 月 15 日 西予市にて開催

南予地域のボランティアと防災対応ゲームやボランティア活動について
グループ討議を通して交流を深めた。

参加者：170 名（松野町 4 名）

○ボランティア活動保険への加入

誰もが安心してボランティア活動に参加できるよう、社協を拠点とした福
祉ボランティア活動者全員に対応できる保険に加入した。

加入者数 60 名 21,000 円（一人 350 円）

○日赤奉仕団の支援

・総会の開催支援

平成 31 年 4 月 18 日

・赤十字手つなぎボランティアの支援

令和 元年 5 月 31 日

通学路清掃 奉仕団参加 9 名

・子育て支援防災講座 令和元年 7 月 26 日

身体清潔のためのホットタオル作り講習

七夕飾り作りを通して世代間交流

子育て支援グループ「つくしんぼ」親子 6 組

奉仕団参加 9 名

・赤十字ぬくもり子育て広場の開催

令和元年 10 月 8 日

内容 ベビーダンス、幼児安全法

講師 松山赤十字病院・日本赤十字社愛媛県支部

子育て支援グループ「つくしんぼ」親子 9 組

奉仕団参加 5 名

・「福祉のつどい」協力

令和元年 11 月 23 日

内容 来場者と折り紙をしながら交流

奉仕団参加 9 名

(3) ボランティア活動推進

○ ボランティア活動の場を広げるため、施設やイベント等の要望について情
報収集し、ボランティアへとつなげた。

・古城園 童謡唱歌の会訪問活動支援

・朗読ボランティア読み聞かせ活動など

- ・桃源郷マラソン大会給水ボランティア
 - ・フレンド芝桜まつり
- ボランティア活動の質の向上のため、講習会等の情報提供を行った。

(4) ふれあい郵便の実施

一人暮らしの高齢者並びに介護保険利用者へハガキを年 2 回程度郵送し、安否確認を行い、地域の見守り活動を推進した。

ふれあい郵便配達数	年賀状	327 名	
	暑中見舞い	335 名	合計 662 名

(5) 生きがい活動支援通所事業の実施

在宅で生活する 65 歳以上の高齢者を対象に、班ごとに月 1 回程度の寄り合いを持ち、要介護状態への予防を図れるよう、自立的生活と生きがいや社会参加を促進できるよう、健康講座や趣味の創作活動を支援した。

また、参加者の意見を取り入れ、一日研修（宇和島地区広域事務組合環境センター見学）を実施した。

スタッフ 職員 3 名

（正規職員 1 名、嘱託職員 1 名、パート職員 1 名）

地区 6 班（松丸 目黒上、目黒下、西の川 吉野 1、吉野 2）

利用者 55 名

参加費 1 回約 500 円 昼食代等

(6) ふれあい・いきいきサロンの拡充

○ 地域で孤立する人をなくすため、高齢者や障害者、子育て中の親子などが、気軽に集い、地域の人々とのふれあいの場として、また情報交換の拠点として、楽しく参加しやすい活動を地域住民が運営できるよう支援し、心身の健康を保ち、生きがいづくりを推進した。

グループ名	実施回数	参加者
萩の会（延野々五郎丸）	10 回	13 名
脱線グループ（豊岡後）	12 回	9 名
なでしこ（豊岡前）	11 回	18 名
あじさい（富岡地吉）	11 回	8 名
ミナクル会(富岡古市場)	13 回	6 名
パワーズ（吉野）	46 回	10 名
コスモスの会（蕨生）	11 回	16 名
にこにこ会（蕨生谷口）	9 回	7 名
陽だまり会(蕨生奥内)	10 回	12 名
むくの会（奥野川）	11 回	18 名

- (7) 生活支援体制整備事業（町受託事業） 事業費：667,493 円
介護保険事業の地域支援事業における生活支援体制整備事業生活支援コーディネーター業務を、平成 28 年 8 月から松野町との契約により実施。
- ・生活支援サービス協議体 会議 2 回開催
 - ・地域食堂立ち上げ・運営支援（蕨生地区）
令和元年 10 月 20 日開催 参加者 65 名
 - ・地域食堂運営支援（吉野地区）
令和元年 12 月 22 日開催 参加者 76 名
 - ・地域食堂活動紹介（豊岡前地区） 令和 2 年 1 月 26 日 地区役員会にて
- (8) 福祉教育への取り組み
ふだんの暮らしをしあわせにするという視点で福祉を身近に感じ、みんなと一緒に幸せに暮らしていくために必要なことや出来ることを考えるきっかけづくりとして、学校との協働で福祉教育に取り組んだ。
- 福祉教育の実施 松野中学校 2 年生 令和元年 6 月 4 日
町内のスーパーや温泉施設で高齢者疑似体験、車イス体験を行い、地域の実情を知り、バリアのない誰もが住みやすい地域づくりに向けて、自分たちが出来ることを考えるきっかけ作りをした。

2-2 福祉相談・援助活動

- (1) 心配ごと相談所事業の実施（町受託事業） 事業費：104,000 円
○相談員（民生児童委員 18 名）を中心に、毎月 1 回町民センターにおいて心配ごと相談所を開設し、あらゆる悩みごとが気軽に相談できるよう、相談支援活動に努めた。
○総合的な相談支援活動として、年 2 回弁護士による専門的立場からの指導並びに助言を仰いだ。
相談件数 2 件 [日々の不安事 1 件・近隣との猫のトラブル]
- (2) 福祉サービス利用援助事業の実施（県社協受託事業） 受託金：368,000 円
認知症や障害者など判断能力に不安があったり、不十分な方が、できる限り地域で安心して、自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用にあたり、本人との契約により下記の援助を行った。
- ・福祉サービスの利用契約における援助
 - ・情報提供、相談、助言
 - ・日常的金銭管理、書類等預かりサービス
- 利用者 5 名 相談件数 280 件
生活支援員 2 名
利用料 11,000 円（1 回 1 時間程度 単価 1,000 円 生活保護者は無料）

(3) 法人成年後見人の実施

平成 26 年 11 月の家庭裁判所審判（松野町長申立てによる家裁審判）により、1 件（認知症高齢者）の成年後見人として、家庭裁判所等と相談しながら、被後見人の財産管理や身上監護（生活・医療・介護等に関する契約や手続き）を含めた生活支援を行った。 後見報酬 123,000 円

(4) 生活困窮者自立支援事業（県受託事業） 受託金：4,000,000 円
家計改善支援事業（県受託事業） 受託金：2,100,000 円

愛媛県からの受託により、「くらしの相談支援室」を開設し、生活困窮者が抱える多様で複合的な課題の解決に向け、総合的な相談を受け付け、関係機関との連携により、情報提供や必要な支援を行うと共に、プランの作成を行い、一体的、かつ計画的な支援に努めた。

また、家計の収支の均衡がとれていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じる家計改善支援事業も併せて実施した。

- ・新規相談受付件数 7 件
- ・プラン作成件数 3 件
- ・一般就労者数 2 件
- ・支援調整会議の開催 1 回

(5) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

（愛媛県社協の委託事業 受託費 178,690 円、相談体制整備 582,200 円）

低所得世帯等を対象とした貸付金制度である生活福祉資金において、民生児童委員の協力により相談受付及び貸付事務を行うとともに、償還事務を実施した。

資金別貸付状況表（令和元年度）					
	緊急小口	教育支援	福祉資金	合計	備考
貸付件数	1 件	3 件	1 件	5 件	
貸付金額	100,000 円	7,020,000 円	422,540 円	7,542,540 円	

相談件数 55 件

(6) 小口貸付資金貸付

緊急または不時の出費を要する場合に、生活困窮者の自立を支援するため、民生委員と連携して相談支援及び小口資金の貸付けを行った。

- ・令和元年度貸付件数 10 件
- ・令和元年度末貸付高 279,000 円
- ・預金額 57,000 円
- ・原資 336,000 円

2-3 共同募金運動等の推進

(1) 共同募金運動の推進

本年度募金目標額 737,000 円を設定、各部落区長、組長、民生児童委員協議会、各種団体と住民の皆様の理解と協力により、下記の実績をおさめることが出来た。

共同募金目標額	737,000 円
共同募金実績額	727,320 円
目標達成率	98.7%

(2) 共同募金配分金事業（30 年度募金による元年度配分事業充当）の実施

総事業費 1,445,691 円

① 一般募金配分金事業費：596,707 円

(ア) 地域活動支援

○ふれあい・いきいきサロンへの助成

サロン活動助成金 208,000 円（10 グループ）

○目黒地区の生活支援組織「にこにこ会」の活動を支援

傷害保険料 5,124 円

○地域食堂支援、災害時に使用する備品、介護予防のための備品整備

費用 176,983 円

○中学卒業記念品の図書カードを通して学習支援（卒業生 27 名）

費用 40,500 円

○町内の集会所に設置されている遊具を専門業者に依頼し一斉点検を行い、児童の健全育成の支援を行った。

点検箇所 10 箇所

（礁崎児童公園、向井公園、向井集会所公園、延野々集会所公園、隣保館公園、豊岡後集会所公園、豊岡前住宅集会所公園、梁瀬集会所公園、伊井公園、逆杖公園）

調査費 50,600 円

・共同募金の健全・有効活用のため、遊具設置地区区長・町内小学校・保育園へ遊具等の使用状況について調査し、遊具設置地区区長・役場担当課と維持管理等について検討中。

○災害時に対応できる地域づくりの取組みを推進するため、防災講座や周知のための非常食等を整備した。 事業費：115,500 円

② 歳末たすけあい運動の実施 事業費：300,300 円

令和元年度においても「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動を各部落区長・組長の支援を受けて実施した。この運動に対し、住民の皆様の温かい協力により、300,300

円の善意が寄せられ、297,000 円の義援金を福祉施設入所者 22 名と、町内在住者 191 名へ贈った。

なお、町内在住者の義援金配布においては、地区担当民生委員の協力により、見守りを兼ねて実施した。 運動事務費 3,300 円

(3) 赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」配分金事業

事業費：660,000 円

○救助用資機材や炊き出し用資機材、備蓄品を保管し、災害時の避難生活や救出・救助を円滑に遂行する環境の整備を図るため、防災倉庫を整備した。 備品費：544,500 円

○上記①一般募金配分金事業費へ充当し活用 事業費：115,500 円

(4) 日本赤十字社 活動資金募金

本年度日赤県支部よりの割当て目標額 559,000 円を設定、活動資金募金運動を展開した結果、住民の皆様の理解と各部落の区長、組長の協力により、下記の実績をおさめることが出来た。

活動資金募金目標額 559,000 円

活動資金募金実績額 605,500 円 目標達成率 108.3%

(5) 令和元年台風 19 号災害義援金の募集

募金箱を町内 4 か所（松野町役場、吉野生支所、松野町中央診療所、松野町社会福祉協議会）に令和元年 11 月～令和 2 年 3 月まで設置し、下記の募金を日本赤十字社へ送金した。

募金額 66,351 円

2-4 福祉団体事務

(1) 松野町老人クラブ連合会への自立支援

松野町老人クラブ連合会の事務局として、理事会等の開催、会計処理等を行いその活動を支援した。

① 会議開催の支援

・理事会 開催回数 2 回

・総会 開催回数 1 回

② 軽スポーツの普及支援

・クロッケー大会 1 回 ・ペタンク大会 1 回

③ 単位老人クラブの活動支援

・総会の資料作成支援

・一日研修の支援

・健康づくり学習会等の支援

(2) 松野町身体障害者福祉協議会への自立支援

松野町身体障害者福祉協議会の事務局として、役員会の開催、会計処理等を行いその活動を支援した。

① 会議開催の支援

- ・役員会 開催回数 1回
- ・総会 開催回数 1回

② 各種大会等の引率

- ・県障害者福祉推進大会
- ・中四国身体障害者福祉大会
- ・県身障連市町団体代表者会議
- ・愛媛県障がい者スポーツ大会

③ 運営費の助成 26,400円

研修費助成 6,810円（中四国大会等）

(3) 松野町遺族会への自立支援

松野町遺族会の事務局として、役員会等の開催、会計処理等を行いその活動を支援した。

① 会議開催の支援

- ・役員会 開催回数 1回

② 延野々地区戦没者追悼行事に参加

③ 運営費の助成 26,400円

(4) 松野町母子寡婦福祉協議会への支援

① 運営費の助成 16,000円

(5) 朗読ボランティアへの支援

① 運営費の助成 12,000円

(6) 愛媛県南予地区里親会への支援

① 運営助成金 10,000円

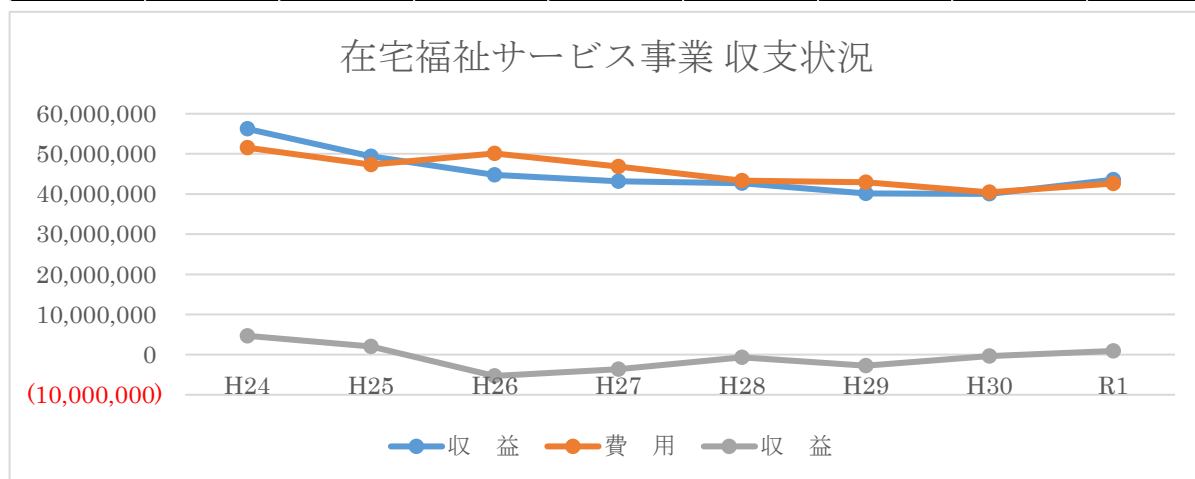
3 在宅福祉サービスの推進（総事業費 42,372,518 円）

町内を対象エリアとした過疎地域における在宅福祉サービス事業は、通所系サービスや施設系サービスが充実する中、非常に厳しい経営環境にあるものの、社会福祉法人の使命を再認識しながら、利用者が必要とする訪問サービスを継続して提供できるよう、サービスの質の向上と収支の改善、体制整備に努めた。

結果、依然として訪問サービスの訪問回数が減少しているものの、居宅介護支援事業をはじめ各種加算を取り入れるなど収益単価を向上することにより、在宅福祉サービス事業として平成 25 年以來の黒字（916,317 円）となった。

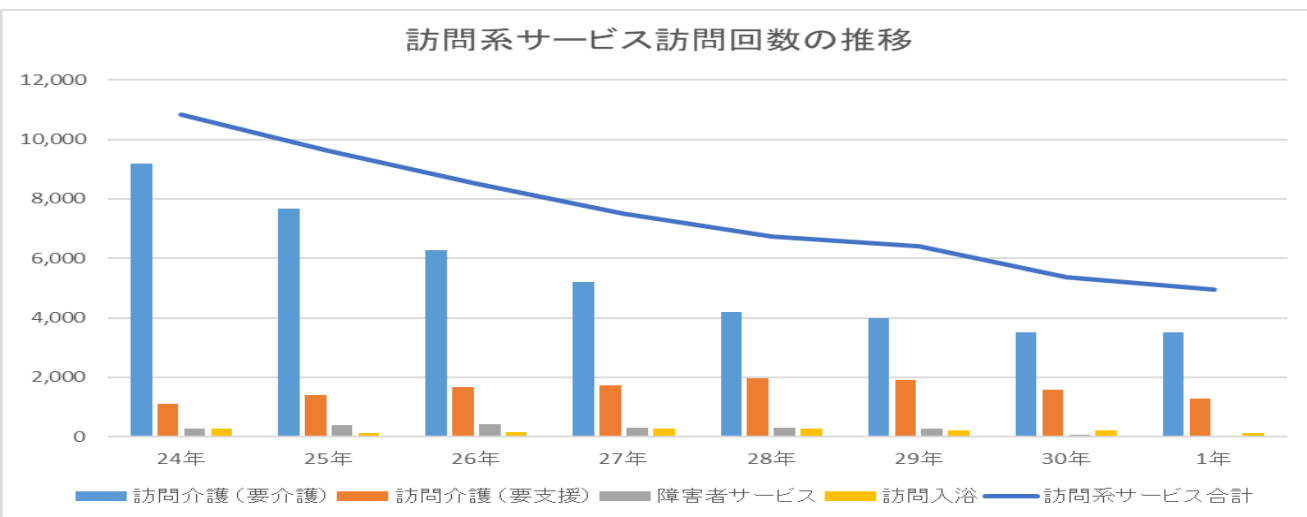
在宅福祉サービス事業収支状況の推移

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
収益	56,235,539	49,378,661	44,807,215	43,202,131	42,680,631	40,141,213	40,039,960	43,564,284
費用	51,550,333	47,352,434	50,119,200	46,829,505	43,322,522	42,930,733	40,425,539	42,647,967
収益	4,685,206	2,026,227	▲ 5,311,985	▲ 3,627,374	▲ 641,891	▲ 2,789,520	▲ 385,579	916,317



訪問系サービス訪問回数の推移

年度/サービス内容	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
訪問介護（要介護）	9,189	7,678	6,264	5,196	4,199	3,997	3,511	3,515
訪問介護（要支援）	1,096	1,398	1,676	1,741	1,966	1,922	1,590	1,297
障害者サービス	272	399	415	311	307	273	66	0
訪問入浴	280	137	161	271	268	218	209	128
訪問系サービス合計	10,837	9,612	8,516	7,519	6,740	6,410	5,376	4,940



3-1 居宅介護支援事業

平成12年4月から開始された介護保険制度に対応し、指定居宅介護支援事業所として、介護保険利用者の居宅介護支援計画（ケアプラン）の作成やサービス担当者会議の開催（円滑な支援のための事業者と利用者、介護者家族間の連絡調整）、及び訪問相談支援活動を行い、24時間連絡相談体制を整備するなど、利用者が健全で安らかな在宅生活が送れるよう、また、家族の介護負担の軽減が図れるよう努めた。

また、利用者世帯への相談助言活動を通じて、対象世帯の抱える課題を解決するため、地域、施設等をつなぐパイプ役として、地域包括支援センター、医師、理学療法士、保健師、民生委員、本会の地域福祉部門等との連携により、地域福祉の向上に努めた。

月別ケアプラン作成件数

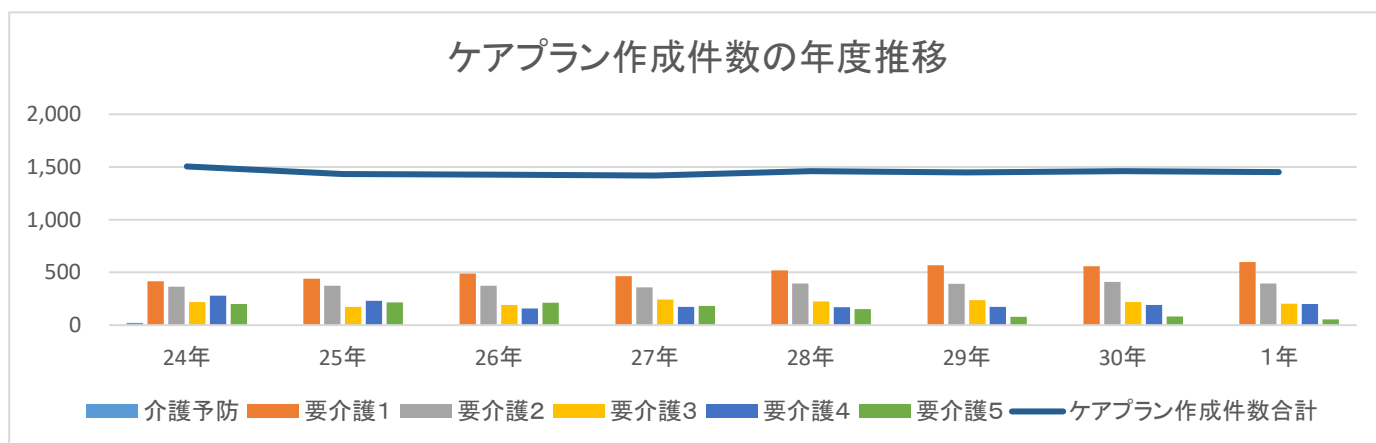
月/認定区分	支援件数	介護予防	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	120	0	47	31	18	18	6
5月	120	0	51	31	17	17	4
6月	117	0	50	31	15	17	4
7月	119	0	49	34	14	17	5
8月	118	0	49	34	14	16	5
9月	118	0	49	34	15	16	4
10月	121	0	51	30	18	17	5
11月	125	0	50	33	20	18	4
12月	129	0	54	34	18	19	4
1月	124	0	51	35	18	16	4
2月	122	0	50	36	18	14	4
3月	118	0	46	33	18	16	5
計	1,451	0	597	396	203	201	54

R1年度

住宅改修支援 15 件
福祉用具購入支援 8 件

ケアプラン作成件数の年度推移

年度/認定区分	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年
介護予防	23	1	0	1	0	0	0	0
要介護1	417	440	490	464	519	567	558	597
要介護2	364	375	375	359	396	392	411	396
要介護3	219	172	191	242	225	237	219	203
要介護4	280	230	157	172	169	172	191	201
要介護5	202	215	213	181	152	80	82	54
ケアプラン作成件数合計	1,505	1,433	1,426	1,419	1,461	1,448	1,461	1,451



3-2 訪問介護事業

平成12年4月から開始された介護保険制度に対応し、指定訪問介護事業所として、24時間連絡相談体制を整備のうえ、生活援助や身体介護を行い、利用者の日常生活動作の改善や、生活の質を高める介護に努めた。

過疎地域における厳しい運営状況にある中で、社会福祉法人として継続して利用者に必要なサービスを提供するため、令和元年5月から特別地域加算を導入すると共に、利用者負担額の軽減措置を保険者と協議のうえ実施した。

また、今後の経営改善を図るため、理事会への現状報告と併せ、介護職員処遇改善加算の区分変更の実施に向け、体制整備を図った。

訪問介護事業の利用状況（訪問回数）

要支援者 訪問回数

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	19	19	18	18	16	16	17	17	17	17	16	16	206
回数合計	127	119	108	120	101	102	103	110	99	104	97	107	1,297

要介護者 訪問回数

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	26	28	27	27	26	21	25	25	24	21	21	20	291
身体	118	123	115	130	96	100	108	103	91	96	87	149	1,316
複合	31	31	36	35	17	12	41	41	21	11	12	13	301
生活	160	174	166	187	154	143	182	180	147	132	132	141	1,898
回数合計	309	328	317	352	267	255	331	324	259	239	231	303	3,515

訪問介護事業の利用状況（訪問時間）

要支援者 訪問時間

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	19	19	18	18	16	16	17	17	17	17	16	16	206
時間合計	119	114	104	120	99	102	102	109	98	103	103	110	1,283

要介護者 訪問時間

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	26	28	27	27	26	21	25	25	24	21	21	20	291
身体	71	74	65	76	54	56	63	61	51	54	48	83	754
複合	31	31	36	35	17	12	41	41	21	11	12	13	301
生活	160	174	166	187	154	143	182	180	147	132	132	141	1,898
時間合計	262	279	267	298	225	211	286	282	219	197	192	237	2,953

3-3 訪問入浴事業

平成12年4月から開始された介護保険制度に対応した指定訪問入浴介護事業所として事業実施をしていたが、平成21年7月から基準該当訪問入浴事業所として松野町の登録へと変更し、主に寝たきり等の方の機能回復や清潔を保ち、在宅福祉の向上に努めた。看護師1名、ヘルパー2名の3人体制が必要で、利用者数等を考慮すると実質採算は取れないが、在宅生活を希望される移動が困難な方には無くてはならないサービスとして事業を継続している。

訪問入浴事業の利用状況

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	2	2	2	2	1	2	2	2	5	3	1	2	26
回数合計	13	14	12	12	9	12	8	7	19	11	4	7	128

3-4 身体障害者居宅介護事業

平成 18 年 4 月に開始された障害者自立支援法（平成 25 年 4 月から障害者総合支援法へ改正）に対応し、指定障害者居宅介護事業所として、身体障害者が在宅において日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助等を行い、自立的生活を支援している。今年度は利用者がいないという現状であったが、実施できる体制は継続しており、相談支援事業所や保健福祉課、居宅介護事業所等と連携を図りながら今後も実施していく。

4 まごころ銀行運営事業（総事業費 853,000 円）

町民の方の善意の寄付金を受付管理し、お礼状を発送するとともに本人の同意のもとに広報誌等へ記載し、その健全な管理運営に努めた。

また、まごころ銀行助成金交付要領に基づき、助成事業を公募し理事会における審査を行い、助成金の交付を行った。

令和元年度 寄付金	1,515,000 円 49 件 ※
寄付金総額（前年度末総額）	24,163,407 円（23,497,851 円） （665,556 円増 対前年度比）

寄付申込書における使途希望状況

使途目的	金額	件数	割合(金額比)	割合(件数比)
地域福祉事業のために使ってください	335,000円	12	22%	24%
介護保険事業のために使ってください	230,000円	8	15%	16%
法人に一任します	950,000円	30	63%	60%
その他	円	0	0%	0%
計	1,515,000円	※ 50	100%	100%

※ 寄付件数の相違は、使途目的を 2 つ希望された方がおられたため

活用状況

- ・ 令和元年度 まごころ銀行助成金交付事業（公募） 申込 3 件 助成 2 件
139,000 円 豊前老人クラブ陽気老年会
（日平湯元温泉石油給湯機取替工事）
114,000 円 サロン パワーズ
（心と体にやさしいヨガで健康づくり講師料）
- ・ 社協地域福祉事業 78,000 円
- ・ 社協介護保険事業 522,000 円